

興建俱楽部

Fall Winter Vol.026

季刊情報誌
1月4日・7月10日
毎回1日発行

編集：興建俱楽部制作委員会

発行：株式会社 興 建

がんばれ
フロンターレ

KAWASAKI
Frontale

興建は川崎フロンターレの
オフィシャルスポンサーです



今季のコラム

協力会社の株式会社叶屋さん主催の招待により、錦秋間近でしたが、長野県駒ヶ根にあるLIXIL研修センターへ行ってきました。日々進化する外構も、この中で最新の商品が見られます。2011年4月より東洋エクステリアがLIXILグループに入り、TOEXのブランドで活躍しています。日本アルプスに囲まれた贅沢な自然環境で、エクステリアの研究開発をしています。

建築に外構が重き視点の無い現状は、実は住宅の演出の良し悪しが一番出るところ。今後は外構に少し予算をかけて頂き建物の顔となっていきたいものです。



親室は水廻りの動線を考慮し、壁に手摺を設置しています。

今井上町町内会館建設より参画

中原区の今井上町を地縁団体登録し、活動していく会館を建設するため、中原区では老舗の不動産会社タクミ商事様より弊社に建設のご依頼を承りました。



今後は地域社会の住人のつながり、町の維持や形成を行う集会、祭り等の共同活動会合を行う拠点となります。建物は町内会の理事の方々と、幾度もお打ち合わせをし、使いやすさと類を見ない町内会館のデザイン性を高めました。外装は木目とコンクリート打ち放しで環境に調和しています。

アルコープのように窪んだバルコニーを囲む邸宅



門構えのアプローチ



スリット格子のあるリビング



小上がりの畳スペース

増築の計画から二世帯住宅の建て替えに変更
まだ建築年数が経っていない木造3階建ての住宅。弊社で建てた信頼から10年前にリフォームしました。高齢になってきた母親と住むために、今回増築を検討しましたが、建築の法規制もあり思い切って建て替えを決断しました。車を2台駐車できるよう大きめの門構えに。三方縁は青空のイメージ色がさわやかで、O様住宅の色使いの個性を象徴しています。

1階の母親室は主に動線を考慮し、寝室の回りに洗面所等の水廻

りを置き、LDKへと隣接して無駄な歩行を無くしています。浴室の引戸・トイレには手すり棒の設置等、バリアフリー対応で親室の使い勝手に配慮しています。

上階より子世帯となり、南東に伸びる縦長敷地地形を工夫し中心に窓みのバルコニーを設け、動線をリビング・台所・洋室と振り分けました。バルコニーは外部視線を直接受けずプライバシーが保てる空間に。3階床は透過性のいいグラスファイバーグレーティングで光を取り込んでいます。

スタイリッシュなスリット格子のあるリビングに、小上がりの畳のスペースを設置。天井からは、やわらかな間接照明で照らし皆がくつろぐ憩いの場所になりました。各部屋の壁面は一面を明るい単色で飾り、各々の個性を醸し出し演出しています。



プライベートバルコニー



引戸のあるUB

1階トイレに手摺を設置

2階廊下に洗面台



壁一面をアクセントに貼付け

子供室



落成式のパーティ風景



案内図

創業40周年記念事業の一環として

建物品質を高めるにつれ多くの障害が浮かび上がり、弊社も地域の一員として、また創業40周年を迎えた折、記念事業の一環として工事施工の協力を惜しませんでした。9月16日に竣工式を迎えた日、「興建でなければできなかった。」と町内会より感謝状が贈られ、スタッフ共感無量のひと時を過ごし、落成式は盛大に終わりました。



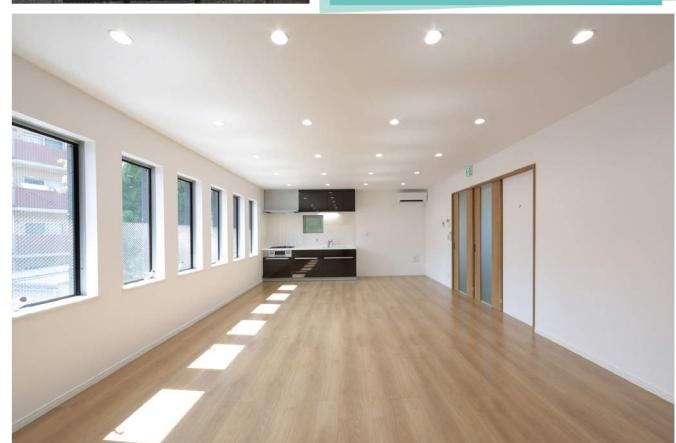
建物データ

建 築 地：中原区今井上町
延床面積：91.62m²
敷地面積：76.58m²
工 法：木造2階建て



今井上町町内会館の外装

今井神社より見た会館は地域の発展の集会所に



キッチン設備のある広々22帖の集会室。ロフト階も設けています。

総合建設業 株式会社 興建

〒211-0065 川崎市中原区今井仲町2番2号

いまよりも いつまでも いいものを
0120-116-678

Web: <http://www.koken-inc.co.jp/>

Panasonic Builders Group
パナソニックビルダーズグループ



かわさき北部斎苑厳かに竣工



かわさき北部斎苑増築棟

建物データ

建築地：川崎市高津区下作延6-18-1
敷地面積：21,660m²
延床面積：7,606m²
工法：鉄骨造4階建て



南西面の夜景



2階大式場



エントランス

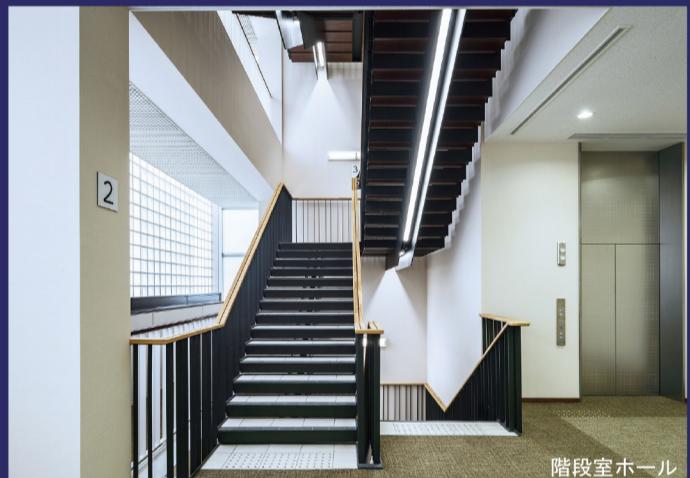


エントランスホール

既存棟に調和する管理棟

川崎市の人口はここ10年で約10万人増え、現在151万人を突破しました。日本全国では京都市を抜いて第8位の人口です。「かわさき北部斎苑」は昭和63年3月に斎場棟が竣工してから36年経過した中で、多様な葬儀形態に対応できるよう「管理棟」が増築

されました。新たな斎場・休憩室・靈安室・収骨室が設案され、管理機能の事務室が移転されました。はじめに施設に訪問される人が「印象的で分かりやすい外装」および「既存棟と並列する馴染みやすい外観」を要素に建設されました。外装はガラスブロックの柔らかな光が差し込むリズミカルな格子の



階段室ホール



ご遺族控え室



レストルーム

様相で、隣接している火葬棟のファサードに調和しています。ホールから見たガラスブロックに映る景色が、個人を偲び別れを告げる冥福の場所となります。大ホールの斎場と、家族葬を望む式の増加に伴い多様な様式に応じられるようになりました。天井は線香の煙が昇っていく様子が表現され、ウェーブした曲線が神々しく故人を送る空間にふさわしい斎場となっています。

スタイリッシュな複合テナント自社ビルが完成

建物データ

建築地：川崎市中原区新丸子東
敷地面積：294.83m²
延床面積：496.97m²
工法：鉄骨造3階建て



東南側外観



東南側外観

低層階が広告塔でアピールする

MKファーストビル

元は昭和59年に建てられた木造2階建てのアパート。老朽化が進み自社物件として購入依頼があり、武蔵小杉都市開発の高層ビル群に”引けを取らない建物を”として計画が始まりました。敷地の3分の1の地表下はJR武蔵野南線の地下鉄が通り、建物荷重の制限規制がありました。そのため当初低層共同住宅を立案しましたが、武蔵小杉駅徒歩4分の利便性、商業地域に接した場所柄等を踏まえ、事務所を主体とするテナントビルに決まりました。第2種住居地域の住宅街の一角ということもあり、外装色調は落ち着いたモノトーンを選択。一部に自然石を使うことで色のハーモニーを計っています。テナントは弁護士事務所や矯正歯科、クリニック・調剤薬局・美容院等が入り、町に貢献する用途として使用されています。

スタイリッシュに活躍するシンボリックとして、縦スリットを用いた豊かなデザインで演出しています。背後には高層マンションの“交流の庭”的公園が借景となり癒しとなっています。塔屋には弊社のオレンジカラーで看板塔を設置。横須賀線ホームからも見えたる認知力の高い建物になりました。



背景に
超高層ビル群

季刊情報誌

株式会社興建が制作する「興建俱楽部」を毎号ご希望の方は無料で自宅までお届けいたします。

コレケンストーリー No.44



中原区役所インフォメーション 興建広告を掲載しました

中原区役所の南武線側玄関ホールにあるインフォメーション掲示板。弊社創業40周年記念事業の一環として広告を掲載しました。新築・改修・不動産などの弊社の事業内容を、動画と案内図で示しています。

興建のロゴのパネルをタッチすると約15秒間動画を見るることができます。

2019年の夏頃まで掲載していますのでぜひご覧ください。



★JR南武線・東急東横線【武蔵小杉駅】より徒歩7分



総合建設業 株式会社 興建

〒211-0065 川崎市中原区今井仲町2番2号
TEL:044-733-2325 FAX:044-722-4425

中原区小杉町3-441-22
TEL:044-380-5525